

平成31年度 岡崎市立大門小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動の教育的意義からも、積極的な参加をすすめているが、習い事に通っているなど本人の事情に合わせて、「自由参加」としている。
- ・入部は小学4年生からとし、仮入部期間を経て本入部となる。
- ・部活動の種類は、以下の通りである。(平成31年3月現在)

ソフトボール部男女、バスケットボール部男女、バレーボール部男女、自転車部、水泳部、合唱部、絵画部、(期間限定…陸上部、サッカー部)

2 本校における課題

- ・児童数に相応した部活動数にしているが、数のわりに学校敷地が広くなく、練習場所の確保が難しい。休日は活動時間をずらすなどの工夫をして練習を実施している。
- ・本人の安全確認の意味においても、欠席の連絡は必ずするよう呼び掛けている。しかし、休日実施の部活動では、無断で部活動を欠席する児童が稀に見られる。
- ・習い事と部活動が重なってしまった際、どちらを優先するかについては、家庭との協議の上、その意向を尊重するものの、両立の在り方については課題視している。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、「子供の希望に基づき編成し、体力や技能の向上を図る取り組みを行う」という方針で部活動を運営し、基本的に複数顧問の体制を整備する。
- ・校長は、子供のやる気と健康面の双方に留意し、顧問と相談し出場大会を決める。
運動部は、「岡崎市小学校体育大会(球技大会、水泳大会、陸上大会)」に参加する。
この他、状況に応じて各種競技団体が主催する大会にも参加する。
文化部は、「岡崎のハーモニー」や各種団体が主催するコンクールに参加したり、学校行事(P T A作品展)や学区敬老会など地域の行事等に参加してその成果を披露・発表したりする。
- ・顧問は、常に子供の健康状態や安全・安心面に配慮した部活動運営をする。

(2) 活動量(休養日や活動時間等)について

ア. 平日

- ・毎週木曜日は必ず休養日とする。
- ・活動時間は日没に合わせた下校時刻を設定して、その中で行うようにしている。
(活動は2時間以内とし、始業前は活動しない)

なお、最終下校時刻は以下のとおりである。

【最終下校時刻】(開始時刻…15時50分より)	・10月16日～31日…16時30分
・4月…17時00分	・11月～12月…原則行わない
・5月～9月15日…17時15分	・1月…16時30分
・9月16日～30日…17時00分	・2月1日～15日…16時45分
・10月1日～15日…16時45分	・2月16日～3月…17時00分

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・土曜日のみ実施可能とし、日曜日は原則活動しない。
- ・毎月「第3日曜日〈家庭の日〉」は、原則、年間を通して「休業日」とする。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間の練習は行わない。

ウ. 長期休業中

- ・土・日曜日は、原則活動をしない。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間の練習は行わない。

4 その他

(1) 保護者との連携

- ・保護者に練習の状況を把握してもらうために、顧問が作成した「月の練習計画」を事前に必ず配布する。また、顧問は必要に応じて部活動通信を発行して連携を図る。
- ・「授業参観日」等の機会を用い「部活動参観」の時間を設け、部活動の様子を公開する。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、または活動に用いる設備・道具については、顧問が常に点検をして、事故防止に努める。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在の活動にしない。また、できるかぎり複数による指導体制とする。
- ・万が一、事故が発生した場合は、速やかに応急処置を施すとともに、管理職（または役職）に連絡し、組織として対応する。また、事後も再発防止に向けて、事故原因の分析、安全管理と指導方法の再点検などの対策を早急に講ずる。
- ・平日の部活動は、終了時刻に合わせて集団で下校する（部活動下校）。休日についても、近隣の児童同士で集まって登下校するよう働きかける。
- ・夏季の部活動については、熱中症を予防するために、その日の気温やWBGT値（熱中症指数）を養護教諭（休日は顧問）が確認し、活動時間の短縮や休憩時間の統一など適切な対応を周知する。また、天気予報や雨雲レーダー等により、活動中の天候を随時確認し、ゲリラ的な豪雨や落雷の恐れのある場合は、すみやかに活動を中止して安全な場所に避難する。